

**第1回 高松広域都市圏  
総合都市交通体系調査委員会  
(高松広域都市圏パーソントリップ調査)**

平成24年8月28日

---

# 目次

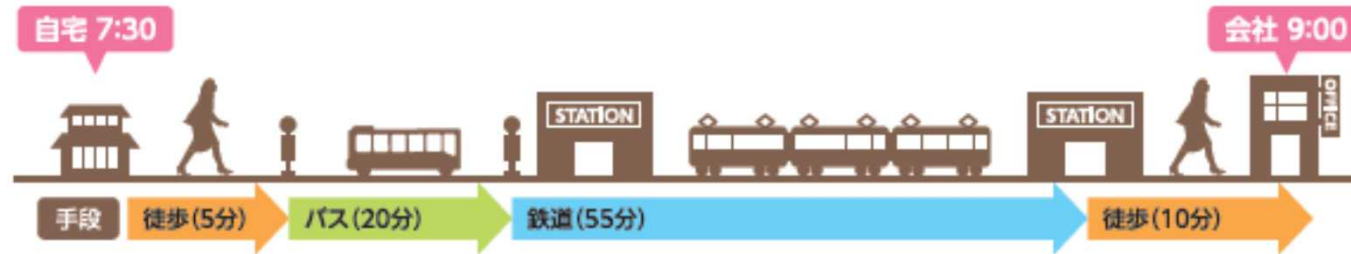
---

1.パーソントリップ調査とは .....	2
2.検討体制 .....	3
3.都市概況を踏まえた計画課題の設定 .....	4
4.本日の委員会で検討していただきたいこと .....	6
5.調査全体計画 .....	7
6.調査物件の作成 .....	18
7.調査実施方法 .....	23
8.広報計画 .....	31
9.今後3カ年の検討の流れ .....	35

# 1. パーソントリップ調査とは

## 【パーソントリップ調査とは】

- 1日の外出行動について、「年齢などの個人属性」、「出発地・目的地」、「移動時刻」、「目的」、「交通手段」などを調査し、人の移動実態を把握するもの。



## 【パーソントリップ調査の活用方法】

- 調査結果は、「都市計画」や「交通計画」、「防災計画」、「環境対策」など、さまざまな分野での活用が可能であり、これからの快適で住みやすいまちづくりを検討するための基礎資料とすることができる。

### 都市計画

人口減少・超高齢化社会の到来に対応した、地域の中心部に都市機能を集積させたまちづくりの検討に活用

#### これからの都市「集約型」

都市機能の集積

- 中心市街地再生・活性化
- 公共交通の利用促進

郊外の沿線開発を抑制

- 周辺環境の保全

郊外(農地)の無秩序な開発を抑制

- 新規の都市基盤整備は不要

### 交通計画

交通結節点における乗継改善や市町のコミュニティバスの計画、鉄道の利便性向上等の検討に活用

バス利用の多い駅で、バス停から駅までのバリアフリー化、乗継利便性の向上

自転車利用の多い駅で駐輪場の整備

### 防災計画

地震発生時等における帰宅困難者数の把握や災害時の対策の検討に活用

### 環境対策

自動車などの交通による今後のCO2排出量の予測や環境にやさしいまちづくりの検討に活用

### 福祉・医療関係

福祉・医療施設の立地、各施設へのアクセス検討に活用

## 2. 検討体制

### 【検討体制】

- 調査の基本方針等の基幹決定組織となる「委員会」、ならびに下部組織として、計画策定に関する調査研究の企画及び実施の方針について技術的な検討を行う「技術検討部会」による体制とする
- 県庁内・市町の多様な視点を計画に反映することを目的に、「連絡会」の場を設置し、福祉や観光等の関連部署の意見を吸い上げるとともに、交通戦略を策定する上での意識の共有化を図る



### 調査スケジュール

- 平成23年度：調査実施に当たっての事前検討：計画課題の抽出、調査スペック・調査方法の検討
- 平成24年度：実態調査等：パーソントリップ調査、データ処理、基礎集計
- 平成25年度：現況分析：現況集計・分析、課題の検討、将来像の検討、交通需要予測
- 平成26年度：「都市・交通の統合戦略」の策定

# 3.都市概況を踏まえた計画課題の設定

## 【実現すべき都市構造】

- 人口減少時代では、既存ストックを有効に活用し、環境にやさしい都市を形成するため、拠点都市の中心市街地等では集約型の都市構造とそれを支える交通体系を充実させていくことが必要

### 基本理念

- ◆ 持続発展の可能なまちづくりを目指します。
- ◆ 安全・安心で快適な、生活の質の高い都市の構築を目指します。
- ◆ 効率的で地域の特性を活かした都市構造の実現を目指します。

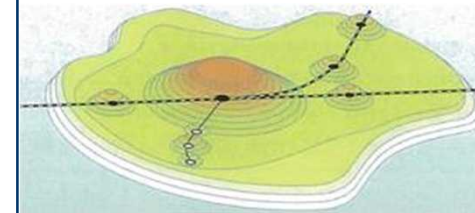
### 基本目標

都市機能の集約と融和による、生活の質が高く、環境持続性のある都市づくり

### 実現すべき集約型都市構造

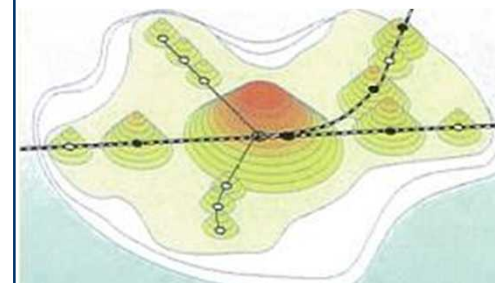
- ◆ 集約拠点が公共交通機関を主としたネットワークで有機的に連携した都市構造を形成します。
- ◆ 多様性のある集約拠点を形成し、人口の移動や商業業務施設の再配置など、プラスの連鎖を誘引します。

#### 現在の都市構造



#### 都市構造改革

#### 実現すべき集約型都市構造



#### 実現による効果

- まちの安全性の向上
- まちの賑わいづくり
- 都市財政の健全化
- 環境負荷の低減
- 適正な土地利用
- 景観の保全
- 公共交通機関の維持

## 3.都市概況を踏まえた計画課題の設定

### 【計画課題の設定】

- 集約型都市構造を支える交通体系を構築することが重要な課題
- 加えて、顕在化されている課題に対しても、視点として重要視することが必要

### 集約型都市構造を支える交通体系の構築

○自動車や公共交通等、各種交通相互の連携強化による  
総合交通体系の構築

○安全かつ円滑な交通体系の構築

○環境に配慮した持続性の高い交通体系の構築

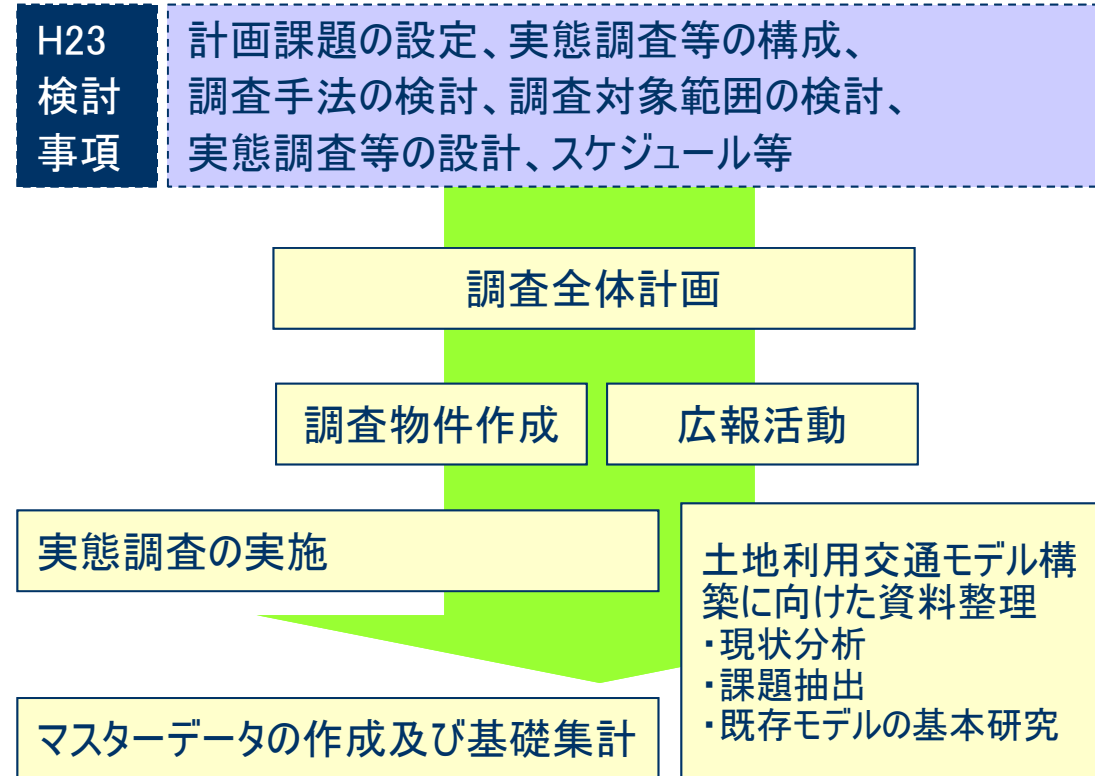
○高齢者や移動困難者等に対応するための移動手段の確保

○中心市街地の求心性向上に資する交通体系の構築

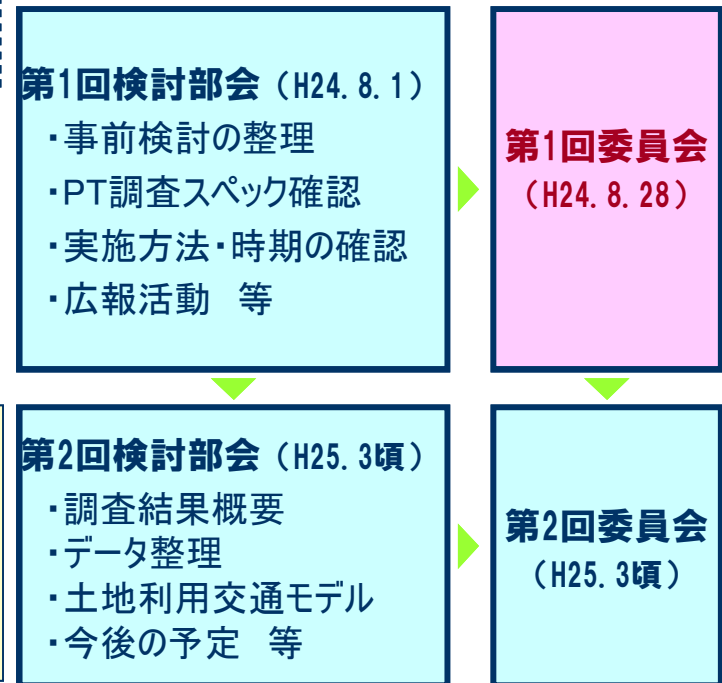
県外等との広域的な交流や観光活動を支える交通体系の構築

## 4.本日の委員会で検討していただきたいこと

### 【平成24年度調査の流れ】



### 【委員会・検討部会のスケジュール】



### 【本日の委員会で検討していただきたいこと】

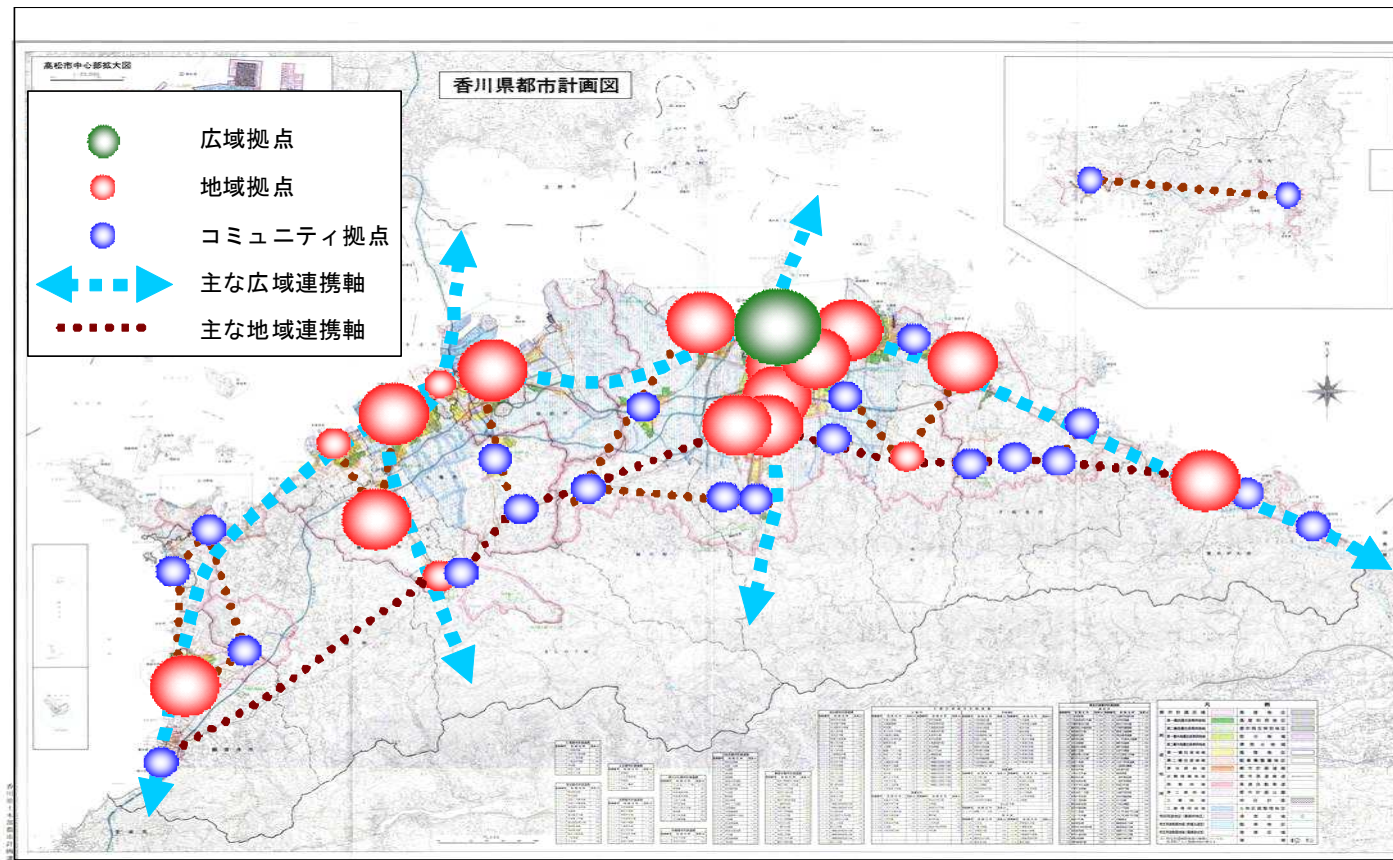
- **高松広域PT調査の実施方法** ⇒実施方法、調査スペック等は適正か。
- **実態調査等の設計** ⇒分析事項に対して、調査項目・方法に問題はないか。
- **広報計画** ⇒広報物件のデザイン、広報場所、スケジュールは適正か。



# 5.調査全体計画

## 【調査対象圏域】

- 本県が推進する、三層の集約拠点とそれらをつなぐ都市軸からなる集約型都市構造の実現に向けてのデータ収集や、総合的な都市交通計画の策定が必要である。
- そこで、広域拠点および地域拠点への依存率の高い市町(=島嶼部を除く8市6町)を調査対象圏域とする。(島嶼部は、フェリー利用者を対象に補完調査を行い、データの収集を行う。)





# 5.調査全体計画

## 参考：通勤通学流動に基づく依存状況

	広域拠点		地域拠点	地域拠点への依存率												10%以上市町数	調査対象
		依存率		高松市	丸亀市	坂出市	普通寺市	観音寺市	さぬき市	東かがわ市	三木町	宇多津町	琴平町	多度津町			
高松市	●	88.8%	●	88.8%	1.1%	1.7%	0.4%	0.1%	2.2%	0.3%	1.7%	0.5%	0.1%	0.1%	1	●	
丸亀市		11.3%	● (旧丸亀市)	11.3%	51.3%	12.9%	5.9%	1.1%	0.1%	0.0%	0.1%	5.2%	1.3%	3.6%	3	●	
坂出市		18.1%	●	18.1%	11.8%	55.4%	1.7%	0.4%	0.2%	0.1%	0.1%	6.0%	0.3%	1.2%	3	●	
普通寺市		7.3%	●	7.3%	17.7%	5.1%	48.6%	2.0%	0.1%	0.0%	0.1%	2.1%	3.2%	5.2%	2	●	
観音寺市		2.6%	● (旧観音寺市)	2.6%	2.7%	0.9%	1.8%	68.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.5%	1.3%	1	●	
さぬき市		33.6%	● (旧志度町)	33.6%	0.3%	0.3%	0.2%	0.1%	51.5%	6.5%	5.5%	0.2%	0.0%	0.1%	2	●	
東かがわ市		14.2%	● (旧大内町)	14.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	14.2%	66.1%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	3	●	
三豊市		4.0%		4.0%	7.6%	2.3%	4.1%	19.2%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	1.2%	3.7%	1	●	
土庄町		4.7%		4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0		
小豆島町		2.7%		2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0		
三木町		48.6%	●	48.6%	0.6%	0.7%	0.3%	0.0%	10.3%	1.2%	36.4%	0.2%	0.0%	0.0%	3	●	
直島町		3.3%		3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0		
宇多津町		11.5%	●	11.5%	20.0%	24.6%	3.1%	0.5%	0.2%	0.0%	0.0%	31.7%	0.4%	2.8%	4	●	
綾川町		47.5%		47.5%	5.8%	5.7%	1.5%	0.4%	0.8%	0.2%	0.6%	1.3%	1.2%	0.4%	1	●	
琴平町		9.4%	●	9.4%	14.6%	4.3%	10.4%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	39.3%	3.3%	3	●	
多度津町		9.0%	●	9.0%	22.6%	6.6%	9.6%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	3.6%	1.4%	37.2%	2	●	
まんのう町		9.9%		9.9%	17.3%	5.7%	8.6%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	10.3%	3.4%	2	●	

赤字：10%以上

青字：5%以上

赤字：10%以上

# 5.調査全体計画

## 【ゾーニング】

### ■ ゾーニングの方針

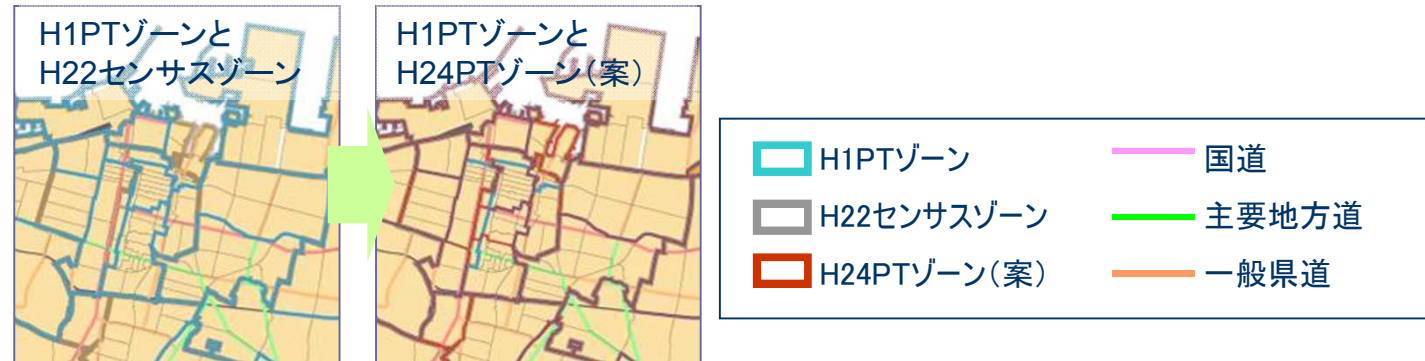
#### 1) 集約型都市構造に関する分析への対応

- ・集約型都市構造に関する分析を行なうため、高松市等、人口が郊外部に拡散している市町については、現在の人口集積状況を踏まえてゾーニング

#### 2) 既存調査のゾーン区分との整合

- ・第2回香川中央都市圏PT調査(平成元年)、平成22年全国道路交通センサスのデータを活用できるようにこれら調査のゾーン区分との整合をとる。

⇒第2回PT調査ゾーンを基本としつつ、H22道路交通センサスゾーンと不整合な場合は、センサスゾーンと合致するよう変更



#### 3) 調査・解析制度の保障と精度の均質性の確保

- ・調査精度が保障されるゾーン数に分割するとともに、各ゾーンの人口規模のバランスを保つことにより、ゾーンに集積する交通量のばらつきを少なくする。

#### 4) 町・丁・字界との対応

- ・人口フレーム等のデータを活用し、また実態調査の際にトリップの発着点が明確になるように、町・丁・字界との整合を図る。



# 5.調査全体計画

## 【調査対象者数】

### 【抽出率の算出】

ゾーン数122の場合の抽出率:8.2%

ただし、相対誤差RSD(A)=20%以下  
信頼度=95%  
カテゴリ数=4手段×4目的×ゾーン数122

$$RSD(A) = K \sqrt{(ZK-1) \cdot \frac{1-r}{r} \cdot \frac{1}{N}} \quad r = \frac{n}{N}$$

RSD(A) = 相対誤差  
K = 信頼度により定まる係数  
ZK = カテゴリ数  
r = 標本抽出率  
N = 母集団総数  
n = 有効サンプル数

### 【標本数の算出】

標本数 = 対象圏域内5歳以上人口(921,016人) × 抽出率(8.2%) = **75,523人**

### 【調査票配布数の算出】

#### ・ 本体調査・付帯調査

配布数 = 標本数(75,523人) ÷ 想定回収率(25%) = **302,093人(132,762世帯)**

## 5.調査全体計画

【調査対象抽出世帯数(市町別内訳)】※回収率が25%を下回った場合における追加調査に備え、回収率を20%と想定した世帯数を抽出

	世帯数	人口	抽出世帯数※
高松市	186,485	407,906	76,578
坂出市	24,032	53,744	9,893
丸亀市	46,238	106,131	19,017
さぬき市	20,277	50,799	8,337
東かがわ市	13,994	33,257	5,756
善通寺市	14,518	31,877	5,972
観音寺市	23,415	60,275	9,639
三豊市	24,855	66,942	10,212
宇多津町	7,920	16,661	3,271
三木町	11,303	27,716	4,635
綾川町	9,354	24,256	3,837
多度津町	9,902	22,612	4,062
琴平町	4,319	9,682	1,772
まんのう町	7,215	9,158	2,972
計	403,827	921,016	165,953

## 5.調査全体計画

### 【PT調査で分析すべきこと】

#### 現状の交通サービス状況に対するトリップ状況の分析に基づく現状問題点の明確化

- 現状の交通サービス状況(公共交通網・道路網・各種交通サービス状況)は、どれだけのトリップに対応できているか。
- 対応できている、または対応できていないトリップの個人属性、トリップ内容はどのような構成になっているか。
- ネットワーク面、サービス内容面に関して、どのような問題点があるのか。

#### 現在の趨勢による将来交通サービス状況等の定量的検証

- 現在の趨勢(都市・交通政策を講じない)で人口減少等の社会情勢が変化した場合、現在の交通サービス内容を維持することによって生じる「都市経営」の逼迫状況はどの程度か。
- 公共交通利用者の減少に伴い、公共交通サービスが低下した場合における「モビリティ」、「環境」はどのような状況になるのか。

#### 集約型都市構造への誘導に効果的な交通体系の検討

- 交通サービス水準の向上、交通ネットワークの再構築に伴う土地利用への影響分析
  - シナリオ(案)①実現可能な交通施設整備を前提にソフト施策を連携したケース
  - シナリオ(案)②人口減少・市街地縮退時代を視野に入れた持続可能な都市形成の長期モデル(実現性の考慮なし)
- 香川県が目指す将来都市構造(集約型都市構造)へ誘導に資する「**都市・交通の統合戦略**」を策定

#### 計画済み施策の定量的検証

- 高松市総合都市交通計画等で計画されている各種交通対策に関する定量的な検証



# 5.調査全体計画

## 【計画課題に関するインプット(施策)⇒アウトプット⇒アウトカム】

計画課題	インプット (施策(案))	アウトプット	アウトカム					
			都市			交通		
			経営	活性化	生活	利便性	安全	環境
集約型都市構造を支える交通体系の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点地域内交通軸の整備(LRT・BRT等)</li> <li>・拠点間軸の強化</li> <li>・住替え誘導施策 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口分布</li> <li>・DID地区面積</li> <li>・アクセシビリティ</li> </ul>	・歳入/歳出	・中心市街地来訪者数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校徒歩圏(●km)カバー率</li> <li>・病院・買い物施設カバー率</li> <li>等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通</li> <li>・自転車</li> <li>・徒歩利用者数</li> <li>・トリップ長</li> <li>・公共交通満足度</li> <li>・混雑度/渋滞損失時間</li> <li>・中心部通過交通量</li> <li>等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故件数</li> <li>・事故損失額</li> <li>等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車からのCO2排出量(全県)</li> <li>・自動車からのSPM・NOx排出量(地区単位)</li> </ul>
自動車や公共交通等、各種交通相互の連携強化による総合交通体系の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・結節機能向上強化(交通結節点整備) 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乗継時間</li> </ul>						
安全かつ円滑な交通体系の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通サービス向上</li> <li>・都市計画道路等道路整備</li> <li>等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アクセシビリティ</li> <li>・道路網密度</li> </ul>						
環境に配慮した持続性の高い交通体系の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通サービス向上</li> <li>・スローモビリティ対応としての道路空間再編</li> <li>等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車走行空間延長</li> <li>・アクセシビリティ</li> </ul>						
高齢者や移動困難者等に対応するための移動手段の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通空白地域の是正(デマンド等による対応)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通カバー人口</li> </ul>						
中心市街地の求心性向上に資する交通体系の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スローモビリティ対応としての道路空間再編</li> <li>・ゾーン30 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車歩行車道延長</li> </ul>						
県外等との広域的な交流や観光活動を支える交通体系の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IC・駅からのアクセス性向上</li> <li>・シャトルバス運行</li> <li>・ICアクセス道路整備 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光地カバー状況(ex.駅・IC30分圏)</li> </ul>	-	-	-			



## 5.調査全体計画

### 【その他関連施策との整合】

- まちづくりおよび交通に関わる各種計画と整合を図る。

上位計画

【香川県全域】

**せとうち田園都市香川創造プラン**

【地域別計画】

**都市計画区域マスタープラン**（12都市計画区域）

【市町別計画】

**市町総合計画**（全市町）

**都市計画マスタープラン**（高松市・丸亀市・さぬき市・観音寺市・善通寺市）

関連計画

【市町別個別計画（交通分野）】

**高松市総合都市交通計画**

**高松市交通戦略計画**

**高松市環境配慮型都市交通計画**

**高松地区における自転車を利用した都市づくり計画**

**地域公共交通総合連携計画**

（坂出市・丸亀市・ことでん沿線地域（高松市等3市4町）・小豆島地域（土庄町・小豆島町）・宇野高松航路沿線（高松市・玉野市））

# 5.調査全体計画

## 【実施が必要な調査体系】

### ＜必要なデータ＞

世帯構成・個人属性(性別・年齢・制約状況)  
住居状況

個人属性別トリップ状況  
(ある一日の詳細トリップ)

都市圏内居住者

都市圏外来訪者

個人属性別外出状況  
・一定期間における外出頻度およびトリップ内容

公共交通に関する意向・満足度

### ＜設問を設ける調査票＞

#### 世帯票

- ・サンプルの個人属性
- ・5歳未満の人数・就園状況
- ・住居状況

#### 個人票

- ・サンプルのトリップ状況(平日のみ)

#### 補完調査

- ※交通結節点における域外来訪者へのアンケート配布
- ・来訪者のトリップ状況(平日のみ)

#### 付帯調査

- ※本体調査時15歳以上の方を対象
- ・外出頻度
- ・公共交通の満足度
- ・公共交通サービスに関する意向

# 5.調査全体計画

## 【本年度のスケジュール】

項目	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
調査票作成	関係機関調整 →							
広報活動	関係機関調整 → 媒体作成 →		掲載 →					
調査対象世帯抽出	電子抽出・電子データ受領 → データチェック →							
調査票等準備		調査票等印刷 → 封入 →						
調査実施本部		高松市内に開設(場所選定中) →						
調査実施			発送(10/8・15・29・11/5) → 調査日(10/16・23・11/6・13) ←→ 回収(10/30・11/6・20・27) →					
データ処理				データパンチ・エディティング・拡大処理等 →				
基礎集計							→	
委員会・検討会	1日_検討部会 28日委員会							上旬:検討部会 下旬:委員会

## 6.調査物件の作成

### 【同封する調査物件】

#### ■ 本体調査

送付用封筒	調査説明書	送付状兼調査日、調査方法に関する説明 (A4モノクロ両面)
	依頼状 兼説明チラシ	県知事及び地元首長からの調査協力依頼状、 PTに関する説明チラシ(A3カラー両面1枚)
	記入例	世帯票および個人票に関する記入例 (A3カラー両面)
	世帯票	世帯に関する調査票(A3カラー片面)
	個人票	個人のトリップ状況に関する調査票 (A3カラー両面・5歳以上人数分)
	付帯調査票	公共交通満足度等に関する調査票 (A4モノクロ両面・15歳以上人数分)
	選択肢表	各選択肢に関する内訳表(A3カラー片面)
	返信用封筒	1枚/世帯
	ボールペン	記入用ボールペン(1本/世帯)

#### ■ 補完調査

返信用封筒	調査票	トリップ状況および満足度等に関する調査票 (A3モノクロ両面)
	ボールペン	記入用ボールペン(1本/世帯)







# 6.調査物件の作成

## 【調査票の設計：③付帯調査票(A4両面1枚)】

### ●設問項目

- 目的別外出頻度とその際の主な利用交通手段
- マイカー通勤に関する環境(手当、駐車場確保状況)
- 公共交通の利用頻度
- 公共交通の満足度
- 公共交通の改善点及び意向

### ●データの使用用途

- PT調査日以外の状況分析(特に、高齢者の外出状況)
- マイカー通勤対策
- 公共交通の問題点把握
- 公共交通サービスレベル向上時の動向予測 など

個人票を回答していただいた方のうち、15歳以上の方それぞれがご記入ください。

### 公共交通に関する意向調査(案)

この調査は、高松広域都市圏の将来の交通を検討するための基礎資料を得ることを目的としておこなうものです。なお、この調査票に記入された内容は、この目的以外には使用いたしません。

■記入についてお願い  
 ・個人票をご回答いただいた方それぞれが、裏の筆跡用紙でご記入ください。  
 ・回答は、③の部分(回答欄)にご記入いただき、回答欄が⑤の場合には④(丸をつける)のようにご記入ください。

① 世帯でのあなたの世帯構成番号(●人目)をお答えください。 人目

② 外出する頻度についてお聞かせください。  
 ① ほぼ毎日 ② 週に3-4回 ③ 週に1-2回 ④ 月に1-2回かそれ以下 ⑤ ほとんど外出しない

③ 一週間で外出される回数と交通手段を外出目的別にお答えください。

外出回数	主に利用する交通手段	外出回数	主に利用する交通手段
1 通勤	日程度	5 通院	日程度
2 通学	日程度	6 業務	日程度
3 送迎	日程度	7 その他	日程度
4 買い物	日程度		

④ 通勤で「4.自動車」を選択された方は、次の2つの間にお答えください。  
 [1] 通勤費はどのように支給されていますか。  
 ① 支給されていない ② 通勤距離別別の基準に従って支給されている  
 ③ 自動車手当として定額を支給されている ④ 鉄道やバスを利用するものとしてその分を支給されている

[2] 駐車場はどのように確保されていますか。  
 ① 事業所により無料駐車場が確保されている ② 事業所により有料駐車場が確保されている  
 ③ 個人的に駐車場を確保している ④ 確保していない

⑤ すべての方にお聞きします。公共交通の利用状況や公共交通への意見についてお聞かせください。  
 [1] ご自宅からの最寄駅/バス停まで徒歩で行く場合、所要時間はどのくらいかかりますか。また、最寄駅については駅名をお答えください。

最寄駅までの徒歩での所要時間	分程度	最寄駅名
最寄りのバス停名までの徒歩での所要時間	分程度	

⑥ 貴川内川の公共交通をどの程度利用していますか。  
 1 JR ① ほぼ毎日 ② 週に3-4回 ③ 週に1-2回 ④ 月に1-2回かそれ以下 ⑤ ほとんど利用しない  
 2 ことでん ① ほぼ毎日 ② 週に3-4回 ③ 週に1-2回 ④ 月に1-2回かそれ以下 ⑤ ほとんど利用しない  
 3 路線バス・コミュニティバス ① ほぼ毎日 ② 週に3-4回 ③ 週に1-2回 ④ 月に1-2回かそれ以下 ⑤ ほとんど利用しない  
 4 船舶 ① ほぼ毎日 ② 週に3-4回 ③ 週に1-2回 ④ 月に1-2回かそれ以下 ⑤ ほとんど利用しない

うらへお読みください

③ 県内の公共交通について、「JR」「ことでん」「路線バス」「コミュニティバス」のうち、最も利用機会が多い交通手段とその移動の遅い出発地および目的地をお答えの上、その交通手段の満足度についてお答えください。

利用機会が多い交通手段: ① JR ② ことでん ③ 路線バス ④ コミュニティバス  
 出発地: ① 自宅 ② 自宅以外(その場所を具体的に回答ください)  
 目的地: ① 通勤先 ② 通勤先以外(その場所を具体的に回答ください)

④ 県内の公共交通間の乗換(JR⇔バス等)について、「鉄道と鉄道の乗換」「鉄道とバスの乗換」「鉄道と車の乗換」のうち、最も機会が多い乗換を選択の上、その乗り継ぎの満足度についてお答えください。

乗換の多い乗換: ① 鉄道と鉄道の乗換 ② 鉄道とバスの乗換 ③ 鉄道と車の乗換  
 ④ ほとんどない→[5]にお読みください

⑤ 今よりも[3]で回答した交通手段について、どのような条件になった時に、自動車から公共交通に変更する可能性がありますか。以下に示した各ケースについてお答えください。

自動車	所要時間	公共交通	所要時間	運行間隔	運賃	設問
30分	20分	1時間	2本	250円	→	① 自動車 ② 公共交通
30分	20分	1時間	6本	250円	→	① 自動車 ② 公共交通
30分	40分	1時間	6本	300円	→	① 自動車 ② 公共交通
30分	40分	1時間	4本	400円	→	① 自動車 ② 公共交通
30分	60分	1時間	1本	600円	→	① 自動車 ② 公共交通

また、上記の所要時間や運賃、運行間隔等以外のサービスについて改善された場合、公共交通に変更する可能性はありますが、あてはまる条件を以下よりお選びください。

① 終業時刻の延長 ② 路線網の再編  
 ③ 車両の改善 ④ 駅/バス停の機能強化(駅前広場・駐車場・待合空間等の確保)  
 ⑤ 路線バスの定時性確保 ⑥ 乗換時の鉄道・バス間等のダイヤ調整  
 ⑦ その他

アンケートは以上で終わります。御協力ありがとうございました。



# 6.調査物件の作成

## 【調査票の設計：④補完調査票(A3両面)】

### ●設問項目 (高速バス・鉄道・航空・フェリーに関して作成)

- 高松広域都市圏への来訪頻度
- 高松広域都市圏でのトリップ状況  
(出発地・目的地  
・都市圏内交通手段・来訪目的)
- 来訪交通手段に関する選択理由
- ターミナルでの乗継に関する満足度・改善点

### ●データの使用用途

- 広域トリップの特性分析
- 交通結節点機能強化に資する課題抽出

**高速バスの利用実態に関するアンケート調査票(表)**

この表、高松圏内および近畿圏都市圏の都市交通計画を策定するために、アンケート調査を実施しております。この調査の一環として、高速バスを利用された皆様の高松圏内での利用実態や希望などを把握し、高速バスの使いやすさを高めるための検討をしております。

つきましては、以下の問に対して、可能な範囲でお答えください。回答の仕方は、選択肢から選んでいただくものとなっております。必ずご記入ください。また、回答は、お申し込みの住所に送付いたします。

ご記入いただいた調査票は、アンケート配布時に渡したお申し込み用紙に記入の上、お返しの郵便物にお添付してください。なお、アンケート調査の結果は、統計的なデータとしてのみ用いるものであり、お答えいただいた情報に個人名をご返送することはありません。


●●●調査に関するお問い合わせ●●●  
高松広域都市圏・バスセンター調査実施本部  
TEL 087-000-0000

**Q1** あなたのお住まい、性別、年齢、同行者等を教えてください。

お住まい	都・道・府・県	市・区・町・村	性別	①男性 ②女性
年齢	①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代	⑥60代 ⑦70代 ⑧80歳以上		
同行者数	あなたを含め _____人	同行者の関係 ①家族 ②友人・知人・カップル ③会社の同僚 ④その他(具体的に_____)		
高松圏内への来訪頻度	①はじめて ②毎月 ③週( )回 ④月( )回 ⑤年( )回 ⑥その他( )			
高松圏内への来訪目的	①業務(通勤を含む) ②娯楽 ③観光 ④その他( )			

**Q2** 今回の移動の行程等について教えてください。

目的地/宿泊	①日帰り ②宿泊(泊)
出発地	①お住まいと同じ場所 ②お住まいと異なる場所(→(裏面の地図を見込んでください))
高松圏内の主な目的地	①高松市(中心部) ②高松市(郊外部) ③丸亀市 ④坂出市 ⑤幡豆寺市 ⑥三木町 ⑦宇多津町 ⑧宇多津町 ⑨宇多津町 ⑩宇多津町 ⑪宇多津町 ⑫宇多津町 ⑬宇多津町 ⑭宇多津町 ⑮宇多津町 ⑯宇多津町 ⑰宇多津町 ⑱宇多津町 ⑲宇多津町 ⑳宇多津町 ㉑宇多津町 ㉒宇多津町 ㉓宇多津町 ㉔宇多津町 ㉕宇多津町 ㉖宇多津町 ㉗宇多津町 ㉘宇多津町 ㉙宇多津町 ㉚宇多津町 ㉛宇多津町 ㉜宇多津町 ㉝宇多津町 ㉞宇多津町 ㉟宇多津町 ㊱宇多津町 ㊲宇多津町 ㊳宇多津町 ㊴宇多津町 ㊵宇多津町 ㊶宇多津町 ㊷宇多津町 ㊸宇多津町 ㊹宇多津町 ㊺宇多津町



**Q3** 高速バス以外の交通手段について、時刻・利用した交通手段等についてお聞かせください。

高松圏内で利用した交通手段	①高速バス(中心部) ②高速バス(郊外部) ③丸亀市 ④坂出市 ⑤幡豆寺市 ⑥三木町 ⑦宇多津町 ⑧宇多津町 ⑨宇多津町 ⑩宇多津町 ⑪宇多津町 ⑫宇多津町 ⑬宇多津町 ⑭宇多津町 ⑮宇多津町 ⑯宇多津町 ⑰宇多津町 ⑱宇多津町 ⑲宇多津町 ⑳宇多津町 ㉑宇多津町 ㉒宇多津町 ㉓宇多津町 ㉔宇多津町 ㉕宇多津町 ㉖宇多津町 ㉗宇多津町 ㉘宇多津町 ㉙宇多津町 ㉚宇多津町 ㉛宇多津町 ㉜宇多津町 ㉝宇多津町 ㉞宇多津町 ㉟宇多津町 ㊱宇多津町 ㊲宇多津町 ㊳宇多津町 ㊴宇多津町 ㊵宇多津町 ㊶宇多津町 ㊷宇多津町 ㊸宇多津町 ㊹宇多津町 ㊺宇多津町
---------------	--

**Q4** 市内を移動する際に利用した交通手段を利用した理由についてお聞かせください。(全てにまるまるすべに「○」をお付けください。)

①所要時間が正確なこと	②料金が安いこと	③荷物運送ができること
④自由に行き来できること	⑤乗継が円滑なため	⑥子どもが同行しているため
⑦その他( )		

**Q5** 高速バスのサービス等により感じられます。次の1～10の各項目について①～⑤のいずれかに○印を付けてください。また、特に改善してほしいサービスがあれば、その設置番号の数字に○印を付けてください。

1 料金が安いこと	①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤わからない
2 運行本数が多いこと	①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤わからない
3 運行ダイヤが正確なこと	①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤わからない
4 始発の時間が早いこと	①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤わからない
5 終発の時間が遅いこと	①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤わからない
6 所要時間が短いこと	①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤わからない
7 バス停の設備が充実していること(簡易ベンチ・風除け・案内など)	①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤わからない
8 乗継がよいこと	①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤わからない
9 乗継の待ち時間が短いこと	①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤わからない
10 荷物が多い持ち運びがしやすいこと(荷物場の分けやすさ)	①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤わからない

特に改善してほしいサービス

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

**Q6** 高松圏内で利用した交通手段について、そのサービス等により感じられます。次の1～15の各項目について①～⑤のいずれかに○印を付けてください。また、特に改善してほしいサービスがあれば、その設置番号の数字に○印を付けてください。

1 所要時間が正確なこと	①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤わからない
2 送迎者の待機場所が確保されていること	①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤わからない
3 1/2/3/4/5/6/7/8/9/10/11/12/13/14/15の各項目について①～⑤のいずれかに○印を付けてください。	①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤わからない
4 所要時間や乗継の情報が分かりやすく提供されていること	①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤わからない
5 所要時間が正確なこと	①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤わからない
6 系統・経路がわかりやすいこと	①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤わからない
7 料金が安いこと	①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤わからない
8 運行本数が多いこと	①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤わからない
9 高速バス以外の交通手段からの乗り換えでの乗継がよいこと	①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤わからない
10 送迎や1/2/3/4/5/6/7/8/9/10/11/12/13/14/15の各項目について①～⑤のいずれかに○印を付けてください。	①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤わからない
11 送迎や1/2/3/4/5/6/7/8/9/10/11/12/13/14/15の各項目について①～⑤のいずれかに○印を付けてください。	①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤わからない
12 所要時間が正確なこと	①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤わからない
13 料金が安いこと	①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤わからない
14 乗り降りの設備がよいこと	①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤わからない
15 所要時間や乗継の情報が分かりやすく提供されていること	①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤わからない

特に改善してほしいサービス

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----

**Q7** その他、ご意見、ご感想等を自由にお答えください。

～以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。～  
～返信用封筒に入れ、お近くの郵便ポストに投函してください。～

# 7.調査実施方法

## 【本体調査(抽出世帯・個人)・付帯調査】

### ■配布・郵送方法

- ・抽出された世帯に対して、対象世帯構成員分の調査物件を送付し、郵送回収する
- ・回収率の向上、必要サンプル数の確保を目的に、一斉配布ではなく分割配布により実施する
- ・平常時の交通量を把握するため、病院の休診状況を踏まえ、調査日を「火曜日」に設定

配布方法	メリット	デメリット
一斉配布	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査日を一日に限定することができる</li> <li>・広報を調査日に重点的に実施できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要サンプル数に対する過不足状況が調査が終わるまで分からない</li> <li>→場合によっては追加調査の実施が必要</li> </ul>
分割配布	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町別の回収率の傾向を踏まえ、送付数を変更できる</li> <li>→少ない場合は予定より多く配布</li> <li>→多い場合は予定より少なく配布</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査日が分割ロットにより異なる</li> <li>・広報を長期間実施することが必要</li> </ul>

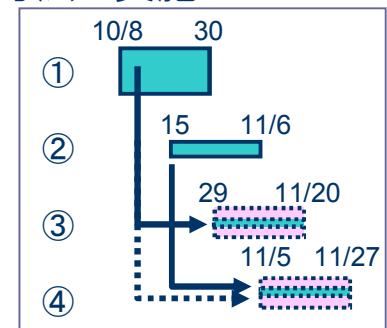
### ■分割比率(案)

- ・初回における重点的な広報実施および回収傾向の反映を目的に、以下の分割方法で実施

第1ロット	60%
第2ロット	20%
第3ロット	10%
第4ロット	10%

例1) 第1ロットで回収率が40%に達した場合  
 →配布予定数100票 × 第1ロット60% × 40%=24票  
 ≒ 目標回収票25票 → 第2ロットで配布終了

例2) 第1ロットで回収率が20%程度の場合  
 →100 × 20%=20(▲5) → 配布数を25票(25 × 20%)追加



回収状況を踏まえ、③・④での配布数を決定

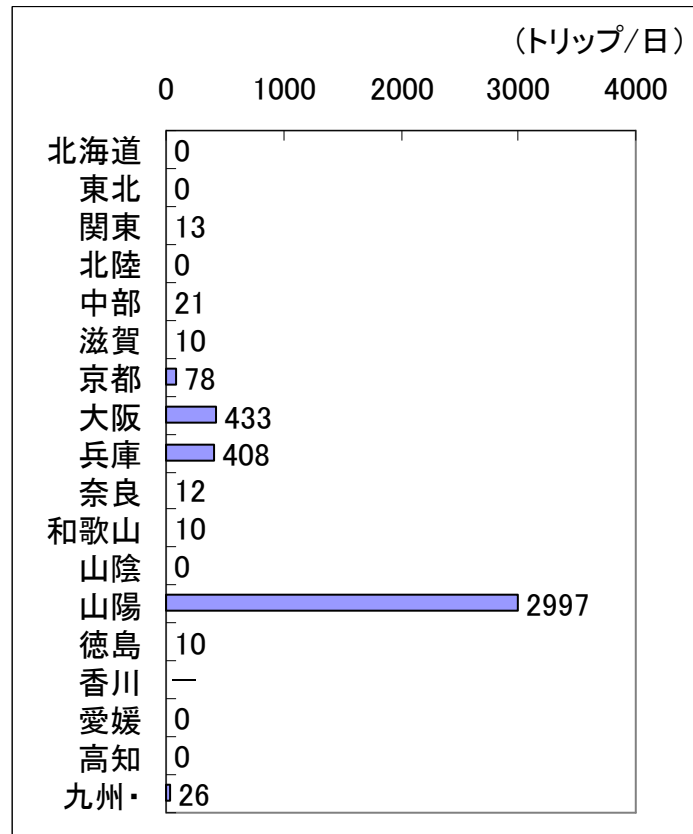
# 7.調査実施方法

## 【補完調査①:フェリー利用者調査】

### ■調査対象

- ・本土と島嶼部等を連絡するフェリーのうち、トリップ数が多い「高松～宇野航路」、「高松～小豆島航路」、「高松～京阪神航路」を対象とする

### 県間フェリー利用状況



資料)H17幹線旅客純流動調査データ  
※県内々流動は調査対象外

	発着港		上下本数
ジャンボフェリー	高松	神戸	8本
内海フェリー	高松	草壁	10本
	高松	草壁	5本
国際フェリー	高松	池田	16本
四国フェリー・小豆島急行フェリー	高松	土庄	30本
	高松	土庄	32本
豊島フェリー	高松	豊島(家浦)	8本
雌雄島海運	高松	男木島	12本
四国汽船	高松	直島(宮浦)	10本
	高松	直島(宮浦)	2本
宇高フェリー	高松	宇野	26本
四国フェリー	高松	宇野	44本
本島汽船	丸亀	本島	16本
備讃フェリー	丸亀	手島	7本
広島汽船	丸亀	茂浦	2本
三洋汽船	多度津	佐柳島	8本
粟島汽船	須田	宮の下	6本
観音寺市	伊吹島	観音寺	8本

# 7.調査実施方法

## 【補完調査①:フェリー利用者調査】

### ■調査票配布・回収方法

- ・フェリー降船場所にて調査票を配布し、郵送にて回収する。



### ■調査実施日時

- ・10月16日(火)～18日(木) 6:00～21:30

### ■その他

- ・調査員:3名
- ・配布票数:2,000票



# 7.調査実施方法

## 【補完調査②：航空機利用者調査】

### ■調査対象

- ・高松空港到着全便(←羽田12便、←那覇1便)

### ■調査票配布・回収方法

- ・到着者を対象に、ロビーにて配布(赤点線枠箇所)

### ■調査実施日時

- ・10月16日(火)～18日(木) 7:00～21:30

### ■その他

- ・調査員:2名
- ・配布票数:2,000票



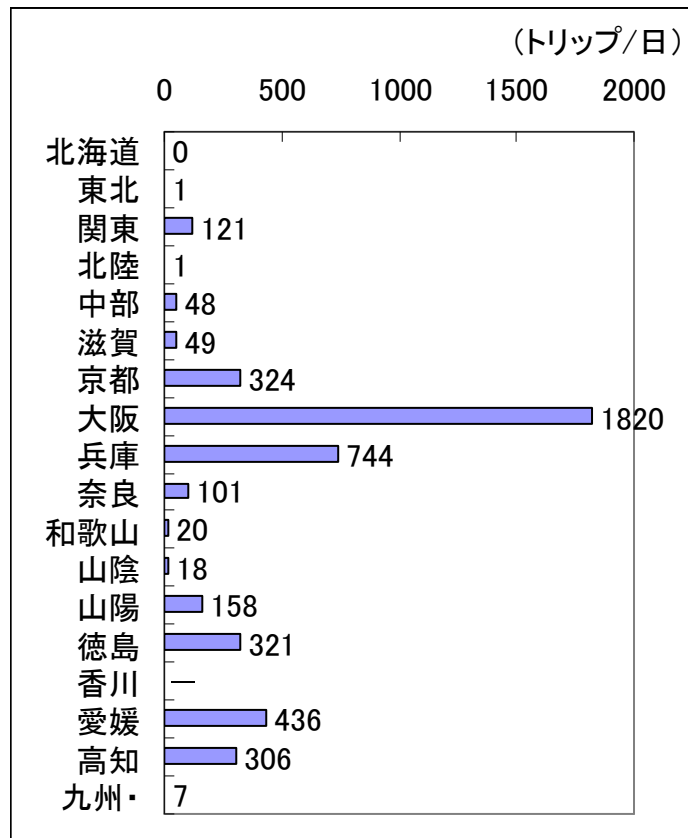
# 7.調査実施方法

## 【補完調査③：高速バス利用者調査】

### ■調査対象

- ・高速バスのうち、トリップ数の多い「京阪神方面」、「四国他県」の利用者を対象とする。

### 県間高速バス利用状況



資料)H17幹線旅客純流動調査データ  
※県内々流動は調査対象外

		発着停留所		上下本数
京 阪 神 方 面	JR四国・四国高速バス(等)	高松	京都	12本
	JR四国・四国高速バス(等)	丸亀・高松	大阪	92本
	JR四国・四国高速バス(等)	丸亀・高松	関西空港	14本
	JR四国・四国高速バス(等)	国分寺・高松	南海なんば	32本
	JR四国・四国高速バス(等)	丸亀・高松	神戸	68本
	JR四国・四国高速バス(等)	国分寺・高松	神戸・三宮	14本
関 東 方 面	JR四国	高松・松山	東京	2本
	JR四国	高松	新宿	2本
	四国高速バス	丸亀・高松	新宿	2本
	四国高速バス	丸亀・高松	横浜	—
名 古 屋 方 面	JR四国	松山・高松	名古屋	2本
	四国高速バス(等)	丸亀・高松	名古屋	2本
	四国高速バス(等)	丸亀・高松	名古屋	2本
中 国 方 面	JR中国・徳島バス	徳島	岡山・倉敷	6本
	徳島バス・広交観光	徳島	広島	4本
九州 方面	四国高速バス	高松	福岡	2本
四 国 島 内	大川バス・徳島バス	高松	徳島	24本
	四国高速バス(等)	高松	松山	30本
	四国高速バス(等)	高松	高知	26本

## 7.調査実施方法

### 【補完調査③:高速バス利用者調査】

#### ■調査票配布・回収方法

#### 【四国内の高速バス(JR四国バス・四国高速バス・大川バス)】

→徳島県、愛媛県、高知県からの来県者を対象に実施

- ・座席前ポケットへ設置し、乗車中に回答していただいたうえで、座席前ポケットに格納していただき、運転手により回収を行うこととする。
- ・ドライバーによる車内アナウンスを実施していただき、回収率向上に努める。

香川県民の回答  
が含まれる

#### 【関西方面の高速バス(阪急バス・京阪バス・西日本JRバス等)】

→京阪神地域から来県者を対象に実施

- ・大阪駅(梅田駅)、なんば駅、三ノ宮駅の高速バスターミナルの待合空間にて、調査員により乗客に直接配布し、郵送回収する。

香川県民の回答  
が含まれない

#### ■調査実施日時

- ・10月16日(火)～18日(木) 6:00～21:30

#### ■その他

- ・調査員数:6名(3ターミナル各2名)
- ・配布票数:3,000票



## 7.調査実施方法

### 【補完調査④：鉄道利用者調査】

#### ■調査対象

- ・マリンライナー、南風、しおかぜ等の都市圏内外間を運行する列車の利用者を対象とする。

#### <香川県に関連する鉄道トリップ状況>

単位：トリップ/日

	発生量 (香川県から出発)	集中量 (香川県に到着)	発生集中量
四国内	1,054	1,345	2,399
四国外	5,394	6,653	12,047

資料)H17幹線旅客純流動調査データ

# 7.調査実施方法

## 【補完調査④：鉄道利用者調査】

### ■調査票配布・回収方法

#### 【本州間の利用者】

- ・児島駅～坂出駅・宇多津駅間(瀬戸大橋橋上)で、車両内にて乗客に対して直接配布する。

#### 【四国他県からの利用者】

- ・高松駅ホームにて配布する。
- ・圏外利用者に特定して配布することが必要であることから、指定席・グリーン席利用者への配布を優先する。

### ■調査実施日時

- ・10月16日(火)～18日(木) 6:00～21:30

### ■その他

- ・調査員:6名
- 配布票数:3,000票

児島駅→四国

発車時刻	普通	快速	特急			寝台特急	トロッコ	合計
		マリンライナー	南風	しおかぜ	うずしお	サンライズ瀬戸	瀬戸大橋アンパンマントロッコ	
5時台		1						1本
6時台		1				1		2本
7時台		2	1	1				4本
8時台		2		1				3本
9時台		3	1	1				5本
10時台	1	2	1	1				5本
11時台	1	2	1	1	1			6本
12時台		2	1	1			1	5本
13時台		2	1	1				4本
14時台		2	1	1				4本
15時台	1	2	1	1				5本
16時台		2	1	1			1	5本
17時台	1	2	1	1				5本
18時台		2	1	1				4本
19時台		2	1	1	1			5本
20時台		2	1	1				4本
21時台		2	1					3本
22時台		2		1				3本
23時台		2						2本
0時台		2						2本

坂出駅→本州

発車時刻	快速	寝台特急	トロッコ	合計
	マリンライナー	サンライズ瀬戸	瀬戸大橋アンパンマントロッコ	
4時台	1			1本
5時台	1			1本
6時台	2			2本
7時台	1			1本
8時台	2			2本
9時台	2		1	3本
10時台	3			3本
11時台	2			2本
12時台	2			2本
13時台	2			2本
14時台	2			2本
15時台	2			2本
16時台	2			2本
17時台	2			2本
18時台	2			2本
19時台	2			2本
20時台	2			2本
21時台	2	1		3本
22時台	1			1本
23時台	1			1本

## 8. 広報計画

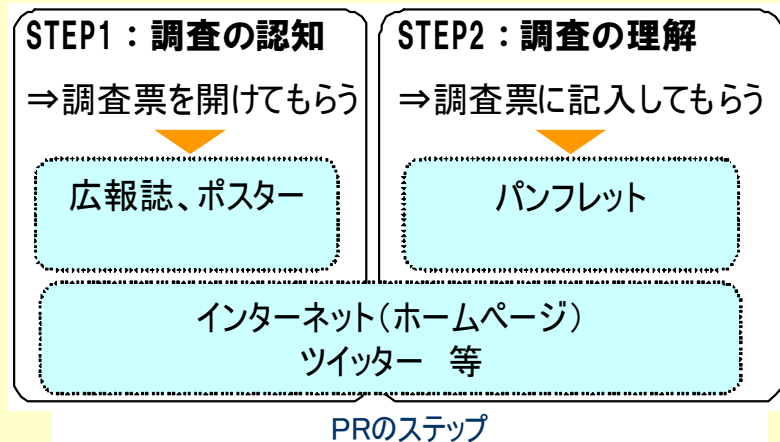
### 【広報活動の方針】

#### 県全体の取組であることの周知徹底

- ▶ PT調査は将来のまちづくり(香川県づくり)を検討する重要な基礎資料となる調査である一方で、サンプル調査であることを踏まえ、抽出された県民に、「代表者として調査に協力する必要がある」という意識醸成を図るため、広報PRを通じて県全体の取組であることの周知徹底を図る

#### 効率的なPRの実施

- ▶ 県民全体に対して、「広く・浅く」周知することを目的に、ホームページや駅へのポスター掲示など、多くの人の目に触れる箇所での情報提供を実施
- ▶ 被験者に対して、「丁寧に」周知することを目的に、調査の位置づけや活用方法などをまとめたパンフレットを同封することにより、周知の徹底・協力意識を醸成



## 8. 広報計画

### 【調査のPR体系(案)】

広く・浅く

狭く・丁寧に

#### インターネット

- ・高松広域都市圏が抱える問題、PT調査実施の目的、活用方策、これまでの調査でわかったこと、調査全体の流れなど、詳しく情報提供
- ・県関連部署のHPだけでなく、市町、交通事業者等にバナーを設置

#### ソーシャルネットワーキングサービス(ツイッター等)

- ・県全体としての取組であることの周知徹底や、協力依頼などを県や市町等のツイッターより発信

#### 行政広報誌等

- ・広報誌等を活用して広域的な広報を実施
- ・広報誌自体への記載及び、チラシの差込

#### 集客施設・駅へのポスター等掲示

- ・鉄道駅・商業施設などの集客施設に協力依頼に関するポスターを掲示
- ・カーフリーデーなど、イベントにおけるの広報も実施

#### 依頼状兼説明チラシ

- ・調査票発送時にPT調査を理解してもらうため、依頼状兼説明チラシを同封
- ・調査目的や調査の活用方法、活用結果の例示などを整理

# 8. 広報計画

## 【依頼状兼説明チラシ】

協力していただいた調査結果をもとに  
皆さまの声に対応したまちづくりを検討します。

鉄道からバスへの乗り継ぎを 便利にして欲しい	車を運転できなくても 快適に移動したい
安全で快適に通行できる 道路を作って欲しい。	高齢者などが歩いて暮らせる コンパクトなまちになって欲しい
地球温暖化など、環境問題に 対応したまちになって欲しい	駅へ向う道路を渋滞しない道路 にして、駐車場もつくて欲しい。
中心市街地がもっとにぎやか なまちになって欲しい	ずっと住みつけたいと 思えるまちになって欲しい

**調査対象地域と回答方法**

**調査対象地域**

高松市 丸亀市 坂井市 善通寺市 鷺谷市  
ひめま市 東かがわ市 二喜市 二村町 宇多津町  
綾川町 早平町 多度津町 まんのつ町  
(黒い線を除く)

**回答方法**

回答は、同封の調査票にご記入いただくか、WEBの回答画面からご回答ください。(高松PT 発表)

**お問合せ先**

調査実施についてのお問合せ先

高松広域都市圏総合都市交通体系調査委員会 (事務局：香川県都市計画課)  
〒760-8570 香川県高松市豊田町1丁目1番10号  
TEL: 087-832-3557  
(午前8時30分～午後5時15分土曜・日曜・祝日を除く)

調査内容(記入方法・調査票の不足など)についてのお問い合わせ先

高松広域都市圏パーソントリップ調査 実施本部  
TEL: 0120-363-730  
(フリーダイヤル)  
(平成24年10月1日(月)～11月27日(水) 午前9時～午後6時 日曜・祝日を除く)

**記載例**

高松広域都市圏パーソントリップ調査への  
ご協力のお願い

県民の皆様には、日頃より、県政の推進に格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

近年、人口減少や少子高齢化の進行、経済のグローバル化、中心市街地の空洞化など社会経済情勢が大きく変化しています。このため、香川県では、高松市などと協力して、高松広域都市圏における人々の交通行動を調査し、その実態を把握することとしました。

この調査は、皆様がある一日に外出されたかどうか、また、外出された場合、「いつ」「どこ」「どのような交通手段で」移動されたかなどについてお聞きするものです。

このたび、  
いただいたご  
意見や防犯計  
の貴重なデー  
な。回答  
せん。また、ま  
つきましては  
平成24年1

知事

- 記載項目
  - パーソントリップ調査の説明
  - 調査結果の活用方法の説明
  - 調査対象地域と調査方法の説明

**快適で住みやすいまちづくりにむけて**

**パーソントリップ調査とは?**

ある一日に外出されたかどうか、また、外出された場合、「いつ」「どこ」「どのような交通手段で」移動されたかなどについて、お聞きするものです。

自宅 7:30 会社 9:00

歩行(5分) バス(20分) 徒歩(5分) 徒歩(10分)

**調査結果の活用方法は?**

調査結果は、「都市計画」「交通計画」「防災計画」「環境対策」など、さまざまな分野で活用され、これからの快適で住みやすいまちづくりのための貴重な情報となります。

**都市計画 集約型のまちづくりに向けて**

これまでの都市では、市街地が広散したことや、社会が急変したことにより、公共交通利用者の減少、それに伴うサービスレベルの低下、また、中心市街地の衰退などが進んできました。人口減少、超高齢社会の到来などを考えると、都市機能の市街地への集約や公共交通の充実、郊外への新たな都市基盤(道路、上下水道など)整備を抑制する必要があります。

パーソントリップ調査では、どこからどこへ、どのような目的で人が移動しているかがわかります。

- 人口減少・超高齢社会の到来に対応した、地域の中心部に都市機能を集約させたまちづくりの検討に活用できます。

**交通計画 公共交通(鉄道・バス)の利便性の向上**

駅ごとに、どれだけの人が、どのような交通手段を使って乗ってきているかがわかります。

- 駅周辺の自転車・自動車・バスと鉄道との乗り継ぎの利便性の向上を図るため、交通結節点の改善計画などに活用できます。
- 乗客の方向性が、どこからどこへ移動しているかがわかります。
- 駅前コミュニティバスの計画などに活用できます。

**防災計画 災害に強いまちづくりに向けた避難計画**

いつ、どこに、どれだけの人が滞在しているかがわかります。

- 避難時を想定した避難経路、避難場所など、円滑な避難のための検討に活用できます。

**環境対策 自動車交通による地球環境への影響改善(CO<sub>2</sub>排出量の予測など)**

どれだけの人が、どのような交通手段を使ってどの程度の距離を移動しているかがわかります。

- 自動車などの交通による今後のCO<sub>2</sub>排出量の予測に活用できます。

高松広域都市圏パーソントリップ調査にご協力ください



# 8. 広報計画

## 【チラシ・ポスターのデザイン(案)】

おしえてください、あなたの一日の動き  
 皆さまの1日の動き(活動の場所や交通手段など)を聞き、  
 都市計画、交通対策、防災計画、環境改善など、  
 快適で住みやすいまちづくりに活かしていきます。

調査期間  
 平成24年  
**10月~11月**

**高松広域都市圏  
 パーソントリップ調査**

本調査は、対象地域内の世帯から無作為に抽出した約13万世帯の方を対象として実施します。  
 対象となった世帯には、10月から11月に調査票が郵送されますので、回答へのご協力をお願いいたします。

調査主体  
 高松広域都市圏総合都市交通体系調査委員会  
 国土交通省 香川県 香川新聞本部 高松市 丸亀市 坂出市 豊田市 観音寺市 さぬき市  
 東かがわ市 三豊市 三木町 宇多津町 観音寺町 琴平町 多度津町 美人の3町

高松広域都市圏パーソントリップ調査にご協力ください  
 ~快適で住みやすいまちづくりにむけて~

**パーソントリップ調査とは?**

ある一日に外出されたかどうか、また、外出された場合、「いつ」「どこに」「どのような交通手段で」  
 移動されたかなどについて、お聞きするものです。

自宅 7:30 会社 9:00

手段 徒歩(5分) バス(20分) 鉄道(15分) 徒歩(10分)

**調査結果の活用方法は?**

調査結果は、「都市計画」「交通計画」「防災計画」「環境対策」など、さまざまな分野で活用され、  
 これからの快適で住みやすいまちづくりのための貴重な情報となります。

**都市計画** 集約型のまちづくりに向けて

これまでの都市では、市街地が拡大したことや、車社会が盛んしたことにより、公共交通利用者の減少、それに伴うビルレベルの低下、また、中心市街地の衰退などが顕著な課題となってきました。人口減少、高齢化社会の到来などを背景とすると、都市機能の市街地への集約や公共交通の充実、郊外への新たな都市機能(道路、上下水道など)整備を促すことが必要です。パーソントリップ調査では、どこからどこへ、どのような目的の人が移動しているかがわかります。

人口減少・高齢化社会の到来に対応した、地域の中心部に都市機能を集約させまちづくりの検討に活用できます。

これまでの都市【拡散型】  
 郊外に住宅地が広がる  
 中心市街地の衰退  
 公共交通の利用率低下  
 郊外への新たな都市機能(道路、上下水道など)整備を促すことが必要です。

これからの都市【集約型】  
 都市機能を市街地に集約  
 公共交通の利用率向上  
 郊外への新たな都市機能(道路、上下水道など)整備を促すことが必要です。

**交通計画** 公共交通(鉄道・バス)の利便性の向上

駅ごとに、どれだけの人が、どのような交通手段を使って乗ってきているかがわかります。

駅での自転車・自転車・バスと鉄道との乗り継ぎの利便性の向上を促すため、交通結節点の改善計画などに活用できます。

**防災計画** 災害に強いまちづくりに向けた避難計画

いつ、どこに、どれだけの人が滞在しているかが分かります。

災害時を想定した避難場所、避難経路など、円滑な避難のための検討に活用できます。

**環境対策** 自動車交通による地球環境への影響改善(CO<sub>2</sub>排出量の予測など)

どれだけの人が、どのような交通手段を使ってどの程度の距離を移動しているかがわかります。

自動車などの交通による今後のCO<sub>2</sub>排出量の予測に活用できます。

<http://www.pref.kagawa.jp/toshikei/tp/index.html>



# 9. 今後3カ年の検討の流れ

